

テーマ 「復興の活力」

3月12日に、交流情報センターミナテラスで、第1回益城町みんなの写真コンテストの表彰式が行われました。

今回のテーマは「復興の活力」。

作品は、昨年(2017年)の11月1日から今年の1月31日まで公募され、38人計64点の作品の中から、厳正な審査の結果、次の7点が入賞しました。

(撮影者名敬称略)

岡役場産業振興課商工観光係

☎ 286-3277



撮影場所/彼岸花街道

最優秀賞 「明るく元気に！！」 撮影/福永 亮二(熊本市中央区)

講評/互いが手を広げ、羽ばたくようなポーズ、お孫さんの表情が大変よく、子どもの声は今にも聞こえてきそうな作品。すじ雲、空の写り方が大変良い。見た瞬間から復興の活力を感じる、テーマに沿った大変良い作品。

町長賞 「益城の子」 撮影/岡本千恵子(小池)

講評/それぞれの子どもの表情が自然で良い。笑ったり、はにかんだり、子どもの元気に復興の活力を感じる。



撮影場所/砥川

審査員賞 「復光祈願」 撮影/井上 盟(熊本市中央区)



撮影場所/木山神宮

講評/お宮が倒壊している、一見暗いイメージを思わせる作品だが、手前にある子どもたちの復興の短冊がそれらのイメージを覆す作品。その対比の構図を工夫されている。子どもたちの復興の願いを感じさせる作品。



撮影場所/東無田島田仮設住宅

特別賞 「希望の空へ」

撮影/板東 俊成(安永)

講評/バルーンを中心に入れた力強さ、その下で催しものを行っている人々と、竹あかりを写した構図が、「これからのぼっていくぞ」という復興への思いや力を感じる。

講評/絡み合う獅子舞を中心に花火の演出を表現した作品。絡み合いを見上げる獅子舞たちに復興のイメージを感じさせる。場面のまとめ方がうまく、暗い中での花火の写り具合から、写真家の高い技術が感じられる作品。



撮影場所/砥川神社

審査員賞 「子孫繁栄を願う」 撮影/武田 博(馬水)

特別賞 「公園のひととき」

撮影/河本 泉(大津町)



撮影場所/秋津川河川公園

講評/桜の下で食事をする人たちと、川で泳ぐ鴨たちを捉えた作品。ゆっくりと流れているような場面に、落ち着きつつある益城町とこれからの復興を感じさせるような作品。



特別賞 「さあ〜がんばろう」

撮影/河本 ふみえ(大津町) 撮影場所/木山

講評/町内の復旧が進む中、いち早く田植えの準備を行っている農家の方々を写した作品。主幹産業である農業を復興として表現している光景に、益城町への復興への願いを表現している。

審査・講評...緒方弘之氏(県文化懇話会会員)、堀川宏氏(熊日写真展招待作家、県文化懇話会会員)